



成田で一夜を過ごした人達の 助け合い

心
あ
っ
た
か
ニ
ュ
ー
ス

NMCAA
NO3

関東に大きな被害をもたらした台風15号。この日の夜、成田空港は1万7千人が足止めされ、一夜を過ごすこととなった。その時の様子が「女子大生が一人でも安心して眠れた成田の夜」ブレイジデントオンライン）にあります。館内放送で、空港で夜を明かす人のために空港内の数カ所で水、クラッカー、寝袋を配布するというアナウンスが流れた。地下1階のエスカレーター脇にはたくさんの方がいる。ふと下を見ると、コンセントがあり、スマホの充電コードがささっている。そばにいた男性に「少し借りてもいいですか？」と聞くと、快くOKしてくれた。彼は仕事で上海から帰国したところで足止めを食らったらしい。

その男性が、近くにいた日本人女性、外国人の男性、そして私の分の寝袋を取りにいくと申し出てくれた。しばらくすると男性が4つの寝袋を持って戻ってきた。男性にお礼を言うと、空港の職員さんはきちんと対応して

。本当にえらいね」と言つてまたどこかへ行つてしまった。寝袋に入り、夜1時ごろに眠りについた。翌朝、電車が到着し、帰路につく。成田空港で1人で一夜を過ごしたわけだが、不安はなかった。声を荒らげることなく丁寧に対応する空港職員、外国の地で空港に閉じ込められたというのに冷静な外国人観光客、互いに声をかけ合う利用客。おおむね皆この状況を受け入れ、ある種の一体感があったように感じる。

成田でゴスペルの癒し

この日の成田空港では、こんなホットなことも。HUFFPOSTで動画もありました。30人ほどの女性とみられるゴスペル集団が一人の男性の指揮の下で、ディズニー映画『ライオンキング』の劇中歌『ライオンは寝ている』を披露する様子が映っている。この投稿は投稿直後から拡散され、10日正午時点で4万3千回以上再生されている。ツイッターでは、当時空港内で足止めとなり、ゴスペル隊の歌声を聞いたとみられる人から「ゴスペル癒された！ありがとう」移動で疲れた体に

心地良いコーラスが沁みだした。『こういう状況でも楽しもうとするのが素敵』などと、賞賛の声が相次いであがった。動画を提供した人は、観客が1分ほどであつという間に100人くらいに集まりになった。コーラス部かゴスペルの方なのかは正確には分からなかったのですが、疲れを癒してくるような歌声を皆笑顔で聞いていました」と振り返っていた。

編集後記

何かが起こっても、助け合うことができると、心強いですね。アンハッピーな状況も思いやって、助け合うこのことができれば、逆転させることができると私達なのだ、とホットになりました。